

ごあいさつ

京北地域は古くから交通の要衝^{ようしゅう}であったこと、また平安京遷都^{せんと}以後、都心の近郊地となったことから、特色ある文化遺産が数多く残されています。

当センターでは、出土文化財等の常設展示やテーマを設けた企画展示により、地域の文化遺産を分かりやすく伝えるとともに、京都市内の文化遺産情報を発信することにより、多くの方々に京北地域の魅力を知っていただくことを目指します。

開館時間

午前 10 時 ～ 午後 4 時

開館日

原則として月・土・日曜日および
祝日（年末年始を除く）

変更となる場合があります。

詳細は京都市情報館を御確認ください。



入館料

無 料

交通アクセス

- * JR 京都駅・阪急四条大宮駅より西日本 JR バス「周山」下車
京北ふるさとバスに乗り換え「塔天満宮社前」下車 すぐ
- * 名神高速道路「京都南 IC」より 約 60 分
- * 京都縦貫道「園部 IC」より 約 35 分

駐車場

普通車 20 台
（大型車はご相談ください）



京都市京北文化遺産センター

〒 601-0321 京都市右京区京北塔町中筋浦 8-1
（元京北第二小学校内）
TEL / 075-744-0942

令和 4 年 10 月発行

京都市印刷物 第 044367 号

京都市文化市民局 文化芸術都市推進室 文化財保護課

京 都 市

京北文化遺産センター

Kyoto City Keihoku Cultural Heritage Center

都人が愛した「杣」の国へ。



常設展示

京北地域には、現在も京都府登録無形民俗文化財として受け継がれている「山国隊軍楽」のほか、京都府指定有形文化財「愛宕山古墳出土品」、京都市指定有形文化財「白山神社本殿」、京都府指定史跡「周山廃寺」、明智光秀が築造した周山城跡、「貿易情報付き旧世界地図」(山國神社所蔵)等、原始時代から近現代に至る、数多くの文化遺産が残されています。

常設展示では、これまでの京北地域の調査によって得られた情報を、出土資料とともに紹介・解説します。また展示学習室には歴史や文化に関連する蔵書を備えており、自由に閲覧いただくことができます。

特別展示

交流ルームでは、京都市内の文化遺産についてテーマを設けて紹介する特別展示を行います。

また、展示に即したワークショップやシンポジウム等を企画・開催します。



▲令和4年度特別展示「山国隊軍楽の軌跡」より
〔京都府登録無形民俗文化財〕



▲愛宕山古墳出土 玉類
(古墳時代中期 5世紀)



▲周山廃寺出土 軒瓦
(奈良時代 8世紀)



▲愛宕山古墳出土 銅鏡
(古墳時代中期 5世紀)



▲鳥谷古墳群出土品
(古墳時代後期 6～7世紀)

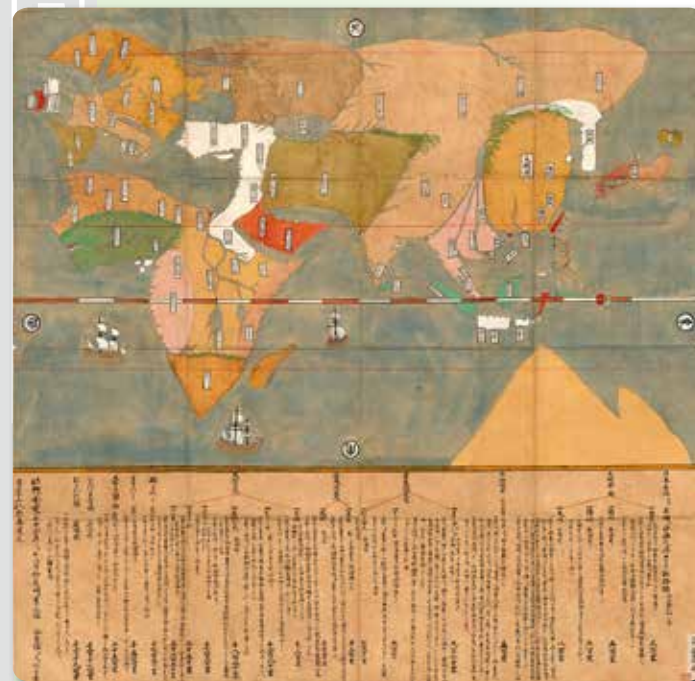
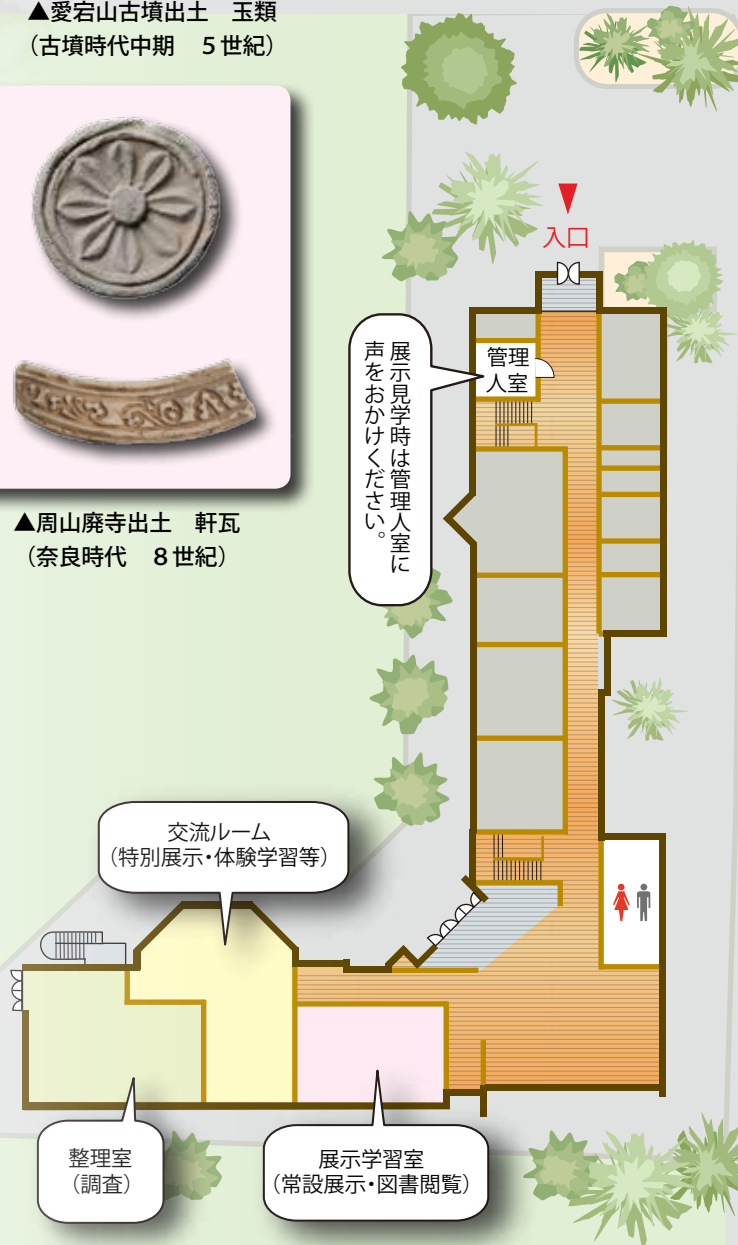


▲周山廃寺出土
墨書土器
(奈良時代 8世紀)



▲花脊経塚出土品
(平安時代末期 12世紀)

(駐車場)



▲貿易情報付き旧世界地図〔山國神社所蔵〕
(江戸時代 17世紀・複製)